

岡山大学

医学部 保健学科

OKAYAMA UNIVERSITY MEDICAL SCHOOL
FACULTY OF HEALTH SCIENCES

- 看護学専攻
- 放射線技術科学専攻
- 検査技術科学専攻



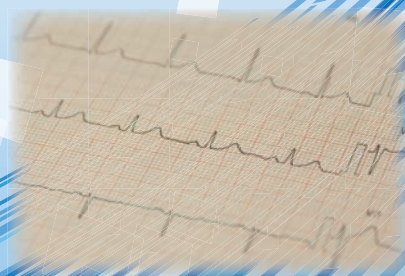
OKAYAMA
UNIVERSITY

大学院保健学研究科

OKAYAMA UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

- 看護学分野
- 放射線技術科学分野
- 検査技術科学分野

世界への扉を開く



Department of Nursing

Department of Radiological Technology

Department of Medical Laboratory Science





岡山大学病院

岡山大学医学部保健学科棟

Message

ー 研究科長・学科長からのメッセージ ー

研究科長・学科長

廣畑 聡



あなたの将来の夢は何ですか？

チャットGPTをはじめとする生成系AIの進化は、すさまじい勢いで私たちの生活に入り込んできています。一方で医療には少子化、社会保障制度の負担増などの課題が山積しています。SDGs(Sustainable Development Goals)の目標3に掲げられている「すべての人に健康と福祉を」という目標を達成するために、私たちはどのように行動すればよいのでしょうか。

岡山大学医学部保健学科の学生達はさまざまな経験を通して、課題解決方法を創り上げる能力を身につけています。岡山大学での学生生活においては、教室に座って「教えられたことをひたすら暗記すること」＝「学び」ではありません。皆さんには、チャレンジする精神をもって、自らのありたい将来をしっかりと定め、その夢に向かって前進していったほしいと考えています。

「晴れの国」岡山で、あなた自身の活動の場を大きく広げることで、メディカルスタッフとして必要な人間性を育む選択肢を増やすことができます。臨地実習は岡山大学病院を中心に行われ、高度な専門知識や技術とともにチーム医療を実践するための土台を築くことができるでしょう。さらに、高齢社会の医療福祉・デジタル化に対応でき、活躍できる人材育成を目指した教育も展開しています。さあ、私たちと一緒に、あなた自分の歴史を作っていきましょう。

Admission Policy (Revised) ー 入学者受入方針 ー

医学部保健学科では、人々の健康に対して質の高い医療が提供でき、また医療の発展と国際化に貢献できる担い手として、次のような人材を求めています。

- チームの一員として課題に積極的に取り組むことができる人
 - 課題に対して多角的な視点で検討することができる人
 - 他者との違いを理解し、自らの考えを多様な方法で分かり易く表現できる人
 - 自然科学や社会に関する基礎的知識があり、それらを応用できる人
 - 人間性を高めるために多様な課題に対して好奇心を持って学び続けることができる人
- 上記を備え、高い倫理観と人間性豊かな人を望みます。

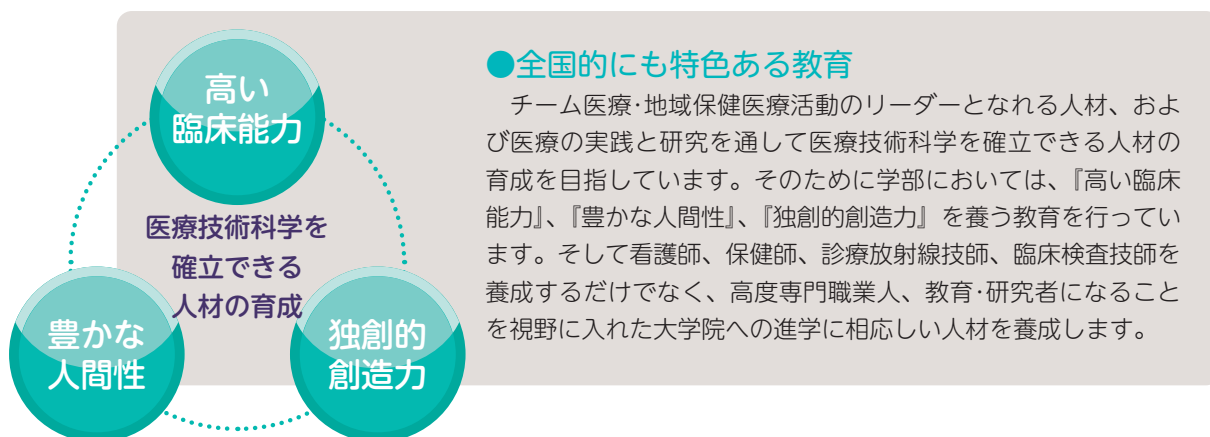
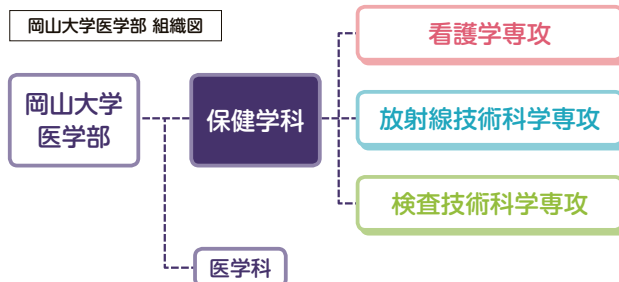
保健学科の特色



伝統と歴史、実績のある医学部保健学科

明治3年岡山藩医学館が設置され、岡山医科大学を経て昭和24年岡山大学医学部となりました。岡山大学に既設の専修学校（医学部附属の看護学校、診療放射線技師学校、臨床検査技師学校）、および各種学校（医学部附属助産婦学校）は、岡山大学医療技術短期大学部を経て、平成10年10月医学部保健学科となりました。

このような伝統と歴史を持つ保健学科は、1学年看護学専攻80名、放射線技術科学専攻40名、検査技術科学専攻40名の学生を受け入れ、同キャンパス内の医学科はもとより、岡山大学病院と、教育研究・臨床実習など綿密に連携しています。



■ 解剖学実習/形態・機能学

「百聞は一見にしかず」人体の構造を理解する上で、自分の目と手で、本物の人の臓器の形、色、大きさ、重さを体験させて頂くことは極めて重要です。

本物から学ぶことにより、教科書や他の講義・実習においても、人体の構造の正しいイメージが湧き、内容の深い理解に繋がっていきます。

岡山大学医学部保健学科では、全国でも珍しく、医学科や歯学部との学生と同じように人体解剖実習が行われています（検査技術科学専攻と放射線技術科学専攻は必修科目として行われています）。また、希望者は医学科の学生と一緒に、夏休みや春休みを利用して、自主的に人体解剖実習に参加することも可能です。

貴重な献体のご協力のもと、学生は解剖知識を得る以外にも、良き医療人になるための、実り多い有意義な学びをさせて頂いております。





■ 多職種連携教育

連携能力、コミュニケーション能力、課題探求能力を持つメディカルスタッフの育成を目指す授業です。現代の在宅・地域医療や高度先端医療には多くの医療関係職種が参加するため、チームワークと責任ある判断が求められます。2025年度の教育改革で新しく実施される多職種連携教育では、保健学科の枠を超えて医学部医学科、歯学部、薬学部でひとつのチームを構成して種々の医療課題について話し合い、チーム医療においてそれぞれの役割を果たすことができる人材を育成します。

本講義では、保健学科、医学科、歯学部、薬学部の学生8～10名を一つのチームとして医療問題や課題を見つけ出します。その解決に必要な知識や情報を自主的に集めて整理し、互いに議論しながら解決方法を考え、その成果を発表する科目です。

1年次から3年次にわたって開講される科目なので、他学部学生との交流を深めることができるのも本科目の魅力の一つです。

■ チーム医療海外演習

チーム医療海外演習（旧：チーム医療演習海外班）という“新入生”が海外の医療現場を体験する短期海外研修が2016年からスタートしました。実践的な語学力を能動的に獲得し、自国および他国の文化・社会への理解と共感を持つ国際的に活躍できる医療人材となることを目指します。

毎年、海外研修を希望する40人の学生が3専攻混在した複数の班に分かれ、オンラインでの交流と3泊4日程度の日程で現地渡航して協定校である台湾、韓国、インドネシアの大学や病院での研修や見学、現地のメディカルスタッフ学生との交流を行います。

研修では、現地の病院スタッフの前で英語によるプレゼンテーションを行います。発表テーマと内容、英語は、学生が練り上げたもので、現地のスタッフには毎回好評を得ています。また、現地のメディカルスタッフ学生ともチームを作り、一緒に現地の講義・実習を受けたり、観光や食事にも出かけ交流を深めます。



医学部保健学科

看護学専攻 ————— p.6-7

放射線技術科学専攻 — p.8-9

検査技術科学専攻 — p.10-11

大学院保健学研究科

看護学分野 ————— p.16-17

放射線技術科学分野 — p.18-19

検査技術科学分野 — p.20-21

専攻・分野別紹介



人々の健康を守る 看護学専攻

Department of Nursing

“ひと” “暮らし” “いのち・健康”を支える専門職
学びつづける力を養う

卒業により得られる国家試験受験資格 ……	看護師・保健師	
国家試験合格率（令和6年度） ……	看護師国家試験	100%
	保健師国家試験	100%

岡山大学 — 看護学専攻の3つのポイント

◎ 大学病院での実習・看護のスペシャリストからの学び

1年次から4年次まで多くの実習が隣接する岡山大学病院で行われます。実習場所への移動の負担が少なく、時間を有効に活用して実習に取り組むことができる点は大きなメリットです。また、岡山大学病院には、認定看護師・専門看護師・特定行為研修を受けた看護のスペシャリストがおり、スペシャリストから講義を受けたり、直接アドバイスを受けることもでき、実践に即した貴重な学びができます。



◎ なりたい自分を描きながら進路を選択

看護学専攻には特色のある講義もありますが、保健師課程コース、大学院には助産学コースといった専門職のコースもあります。また大学院で研究について学び、将来の研究者・教育者を目指すこともできます。地域でくらす人々や患者およびその家族にどのように貢献するのか、将来の自分を思い描きながら進路を考えることができます。



保健師課程コース



助産学コース
(大学院)

◎ 充実した学習環境

医療教育センターには高機能患者シミュレータがあり、様々な看護の場面を体験することができます。また、鹿田キャンパスの図書館は24時間利用することが可能で、学習しやすい環境が整っています。





人々の健康を支える

放射線技術科学専攻

Department of Radiological Technology



「見えない」モノを
「診る（みる）」「治す」医療人



卒業により得られる国家試験受験資格 …… 診療放射線技師

国家試験合格率（令和6年度） …… 診療放射線技師国家試験 84.2%

◎ 診療放射線技師とは？

診療放射線技師は、エックス線、放射性同位元素、磁気共鳴、超音波等を用いた診断装置を駆使して診断に必要な医療画像を提供し、また、リニアック等の放射線発生装置を用いて、がんの治療を行う最先端の医療を支えています。

◎ 放射線技術科学専攻での学び

先進的医療に対応できる診療放射線技師の養成

1895年にX線が発見されて以来、放射線は医療において不可欠なものとなっています。X線CTやMRIは通常の診療に多用され、陽電子断層撮影装置（PET）はがんの診断能力を向上させ、強度変調放射線治療（IMRT）や粒子線治療はがん治療の成績を飛躍させています。診療放射線技師が従事する医療分野の発展は目覚ましく、放射線技術科学専攻では先進的医療に対応できる教育を行っています。

放射線技術科学専攻の教育課程

1年次では「医療人の在り方」を通じて医療人としての基本を学びます。2年次では医学・理学・工学の基礎的科目に加えて臨床的科目を学習し専門性を高めていきます。3年次からは岡山大学病院等での臨床実習も始まり、技術・医療接遇や社会人としての教育が行われます。4年次では卒業研究に取り組み、論文の作成や発表を行います。2月には診療放射線技師国家試験を受験し、卒業と共に診療放射線技師としての一步を踏み出します。



◎ 卒業生の活躍の場は多方面

卒業生は各地の主要な医療機関や医療関連企業などに就職しています。また、研究に興味を持った学生は、さらに岡山大学等の大学院へ進学します。放射線技術科学専攻では、有能で誠実な医療技術者や研究者の育成を行っており、医師等と共同して医療を行いたいと希望する学生や、産業または研究において活躍したいと意欲をもっている学生を求めています。

◎ 学生からのメッセージ

Q. 放射線技術科学専攻はどんなところ？

A. 放射線技術科学専攻では、物理、化学、生物などの基礎学習に加えてX線装置の仕組みを学んだり、解剖により人体の仕組みをより深く学んだりしています。また、もうすぐ始まる臨床実習に向けて、実際に働いている場面を想定したトレーニングなど対人スキルを磨く実践的な講義にも取り組んでいます。講義では難しい内容も多いですが、分からないことは友達と助け合って学習でき、困ったときには親身になってくださる先生方がいます。



放射線技術科学専攻
加藤 優衣子 さん

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_rt/



生命と健康を守る
検査技術科学専攻

Department of Medical Laboratory Science

目の前の、その先の、笑顔のために

卒業により得られる国家試験受験資格 …… 臨床検査技師

国家試験合格率（令和6年度） …… 臨床検査技師国家試験 100%

● 臨床検査技師とはー

医学検査は病気の**予防・発見・診断・治療に欠かせないもの**です。医学検査には人体から採取した血液や尿、組織を分析する検体検査と、心電図や呼吸機能、脳波、超音波などの生理学検査があります。このような医学検査を専門に行い、**人々の健康や治療を支えているのが臨床検査技師**です。

● 取得できる資格

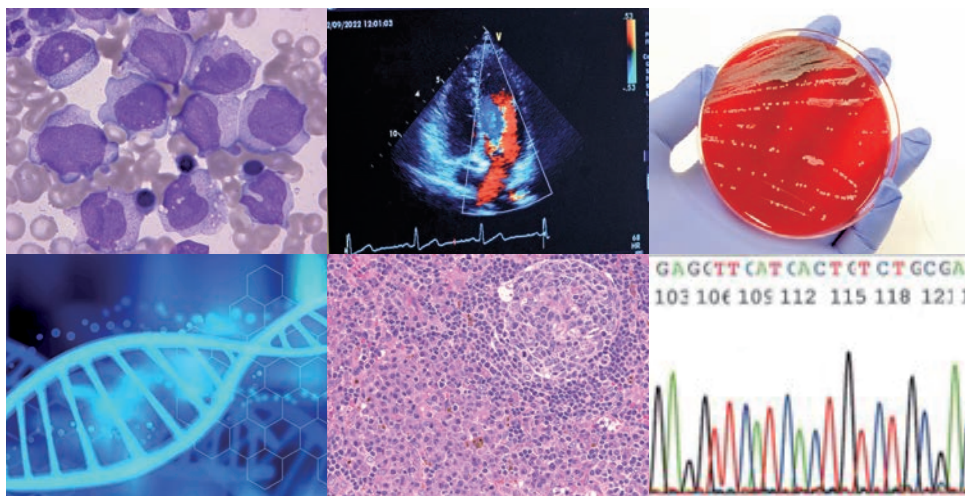
臨床検査技師国家試験の他、希望者は以下の資格試験も受験が可能です。

- ・遺伝子分析科学認定士（初級）
- ・中級／上級バイオ技術者
- ・第2種ME技術実力検定
- ・心電図検定

これら資格試験に関しては、別途対策講義等が開講されるものもあります。
担当教員の他、実際に資格を取得した大学院生からの助言を求めることもできます。



● 本専攻で学ぶ内容ー多岐にわたる専門知識と技術



近年の生命科学や情報技術の進歩は目覚ましいものがあり、医療検査にはその進歩が即座に導入されるため、自ら知識や情報を得て技術を磨かなければ、医療現場のニーズに応えることができません。そのため、**学生時代からも積極的に学ぶ姿勢、高い勉学意欲を持つことが大切**です。

臨床検査技師の業務は非常に広範囲に及ぶため、**検査技術科学専攻ではそれぞれの領域に関する知識と技術を多彩な講義や実習を通して学びます。**

● 岡山大学病院と連携した高度な教育／研究大学としての岡山大学

検査技術科学専攻では多くの臨床検査に関する**専門知識と技術**に加えて、それらの**理解と応用に必要な基礎医学**を学びます。

また、**地域の中核医療を担う岡山大学病院と連携**し、経験豊富な先輩技師の指導のもとに、最先端の臨床検査に関する知識や技術を習得します。さらに、研究活動を通して自ら課題を発見し解決する能力、情報を発信する能力も養います。

本学では上記のような教育を通して、科学の視点で物事を捉え、**新たな領域を開拓する人材や大学教員・研究者になる人材の育成も目指しています。**そのため、大学院では、多くの教員や大学院生がハイレベルな研究を行っており、卒業研究でそれらを体験することができます。



● 4年間の大まかなスケジュール

1 年次

津島キャンパスで開講される科目の履修がほとんどです。専門基礎講義も少しだけあり、2年次以降の学びに備えた、基礎知識を学習します。

2 年次

専門基礎講義・実習の開始！1年次の基礎知識を基にした発展的な内容が多くなります。多くの講義は、3年次に向けての素地固め。

3 年次

専門科目が大半を占めます。すべての講義が専門的で、国家試験を見据えた内容が多くなります。一番講義数が多い学年です。

4 年次

病院実習と卒業研究が主な学年です。前半組と後半組に分かれ、それぞれが実習と研究を互いに半年ずつ実施します。

紙面の都合上、お伝えしたい情報をすべて掲載できておりません。本専攻で学ぶことができる各領域の詳しい紹介や、代表的な講義・実習について、P. 13に掲載した卒業生以外からのメッセージは、ホームページに掲載しております。
右記二次元コードよりぜひご覧ください。



学生のリアルライフ

Real Life

放射線技術科学専攻の先輩



私たちは2022年に入学し、入学後半年間はコロナの影響があり、オンライン授業が主流でした。そのため、はじめは同級生と会う機会が少なく友達作りに苦労しました。夏休みが明けた頃からコロナの規制が緩和され、対面授業や実験などが始まり、徐々に友達と仲を深める機会が多くなりました。2024年には、長らく中止されていた鹿田祭が5年ぶりに再開され、学生が主催する模擬店などもあり楽しく参加しました。

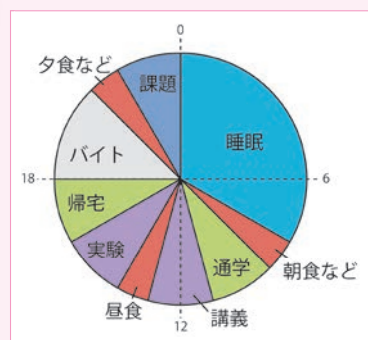
3年生の後期からは、岡山大学病院や倉敷中央病院、岡山赤十字病院、備前病院での臨床実習が始まりました。実習先では、実際の患者さんの放射線画像を見ることがや患者さんとの接遇など初めて経験することが多く、今まで講義で習ったことを復習して臨んでいます。多くの施設へ実習に行くことで、様々な病院の特色や職場ごとの雰囲気を感じられ、自分たちが将来、診療放射線技師としてどのように働きたいか、具体的なイメージを持つことができています。講義で学んだ基礎知識と実習で得た技術、経験との繋がりが関連づいていないところもありますが、卒業までに少しずつ理解を深めていこうと思っています。

大学では高校生活と比べ自由な時間も多く、講義のほかにバスケットボール部の活動や塾講師のアルバイトをしています。岡山大学は街中に位置していることもあり、講義の後に気軽に友達とご飯に出かけたりできています。また、海外からの大学生との交流など新鮮な経験も多くでき、充実した学生生活を送っています。

ぜひ、一緒に岡山大学で楽しい学生生活を送りましょう。



リアルライフをもっと知りたい方は
ホームページでも紹介しています！



》卒業生からのメッセージ – OB・OG voice –

看護学専攻

仲間とともに学び合った経験が、看護を実践する力につながる

Q. 4年間で得られたものは何ですか？

看護に必要な基本的な知識や技術を講義や演習を通して学ぶことができました。臨地実習では患者さんとの関わる姿勢だけでなく、時間をかけて看護過程を考えたことで、臨床で看護を実践する力を身につけることができたと感じています。また、学生間で行うカンファレンスで意見を交わし、相談することが、患者さんの理解を深めたり、問題を解決するために必要であることを学びました。

Q. その学びがどう生かされていますか？

臨床では、臨地実習では受け持つことのなかった病態の複雑な患者さんを担当することもあります。どのような状態でも根拠を持ってアセスメントし、実践につなげていく姿勢が身につけていると感じます。また、臨床で分からないことは自分だけで抱えるのではなく、同期や先輩に積極的に質問することができています。

Q. これからの夢や目標を教えてください

看護師として1年目で未熟な部分が多いですが、分からないことは先輩に聞いたり、自分で調べるなどし、患者さんの必要な看護の理解を深めていきたいと思っています。患者さん一人一人のニーズを汲み取り、寄り添った看護を提供できる看護師になりたいです。



高橋 唯さん

PROFILE
2020年 岡山県立倉敷青陵高等学校
2024年 岡山大学 卒業
2024年 岡山大学病院 勤務

放射線技術科学専攻

主体性が未来を切り拓く

Q. 保健学科で得られたものは何ですか？

看護学専攻や検査技術科学専攻と共通の講義があるため、診療放射線技師としての知識はもちろん、様々な視点からの物の見方を学ぶことができました。また、実習は岡山大学病院がメインでした。高度な医療を提供する環境を肌で感じることもできたことが自分の進路を決定する上で大きく役立ったと考えています。

Q. 大学生の間に身につけてほしいことは？

主体性を持って物事に取り組む姿勢を身につけておくとうよいと思います。社会人になると、自主的に将来を考えて行動する力が必要になります。キャリアアップに重点を置くのか、ワークライフバランスに重点を置くのかは人によりますが、充実した生活を実現するためには自ら目的と行動を設定し実行に移す能力が重要だと思います。

Q. 現在の仕事や将来に向けての取り組みを教えてください

現在はローテーターとして様々なモダリティに触れさせてもらっています。将来的にはそれぞれの部署で身につけた知識を活かし、多角的な視点から研究にアプローチしたいと考えています。そのために、慣れた業務でも新しい疑問や改善可能な点を見つけられるよう常に考えを巡らせるようにしています。



梶崎 創太さん

PROFILE
2019年 徳島市立高等学校
2023年 岡山大学 卒業
2023年 岡山大学病院 勤務

検査技術科学専攻

臨床を見据えた豊富な学びが確かな力となる

Q. 4年間で得られたものは何ですか？

大学4年間では、充実した講義・実習により臨床検査に必要な幅広い専門知識を得ることができました。特に解剖学実習では、自分の手を動かして解剖することにより、人体構造への理解が格段に深まりました。どの検査分野においても人体構造を理解しておくことは必須であり、実践的な解剖を経験できたことは検査技師として大きな強みです。

Q. その学びがどう生かされていますか？

私が主に行なっている超音波検査では、臓器の形や位置関係を立体でイメージできる力が重要です。そのイメージには、解剖学実習で実際に見て触った記憶が大いに役立っており、教科書の知識だけでは難しかったと感じます。また、在学中に他分野の知識を紐づけて考える思考力を身に付けたことにより、超音波所見も多角的に鑑別することができています。

Q. これからの夢や目標を教えてください

まずは超音波検査士の資格取得を目標としています。さらに心電図検定等にも積極的に挑戦して技術向上に努めるとともに、1人でも多くの人を助けられる臨床検査技師になりたいと考えています。



伊藤 鈴さん

PROFILE
2019年 岡山県立岡山城東高等学校
2023年 岡山大学 卒業
2023年 医療法人社団同友会
春日クリニック勤務

卒業後の進路



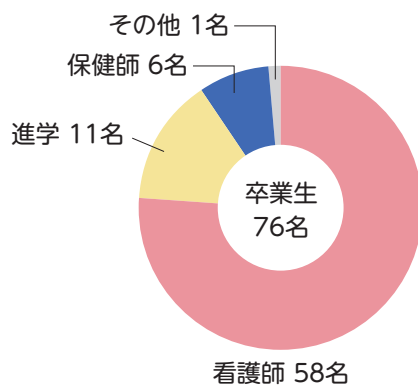
卒業生の多くは、病院などの医療機関に就職しますが、近年では医療関連企業や行政機関に就職する人も増えています。また、大学院に進学し知識・技術の向上や資格取得、あるいは大学教員・研究者を目指す卒業生もいます。

看護学専攻の進路

●主な進学先（令和2年～令和6年度）

岡山大学大学院保健学研究科
大阪大学大学院医学系研究科
神戸大学大学院保健学研究科
大阪大学大学院医学系研究科助産師課程
熊本大学養護教諭特別別科

●進学・就職状況（令和6年度実績）



●主な就職先（令和2年～令和6年度）

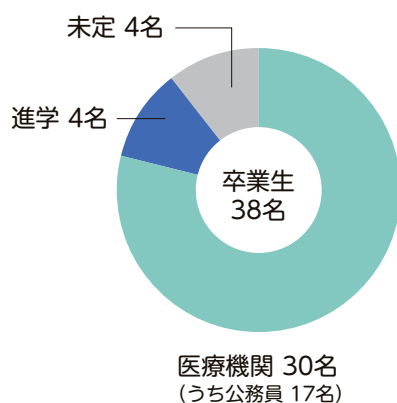
地域	就職先
岡山県	岡山大学病院・岡山市立総合医療センター・南岡山医療センター・川崎医科大学総合医療センター・岡山済生会総合病院・心臓病センター・神原病院・岡山県精神科医療センター・倉敷中央病院・津山中央病院・淳風会・岡山県・岡山市 他
中国・四国	広島大学病院・日本赤十字社 広島赤十字・原爆病院・山口大学医学部附属病院・高松赤十字病院・徳島大学病院・松山赤十字病院・島根大学医学部附属病院・広島県・愛媛県・香川県・高知県・福山市・山口市・下関市 他
近畿	京都大学医学部附属病院・大阪大学医学部附属病院・大阪医科大学附属病院・国立循環器病研究センター・神戸大学医学部附属病院・兵庫医科大学病院・兵庫県立こども病院・神戸市立医療センター・姫路赤十字病院・尼崎総合医療センター・兵庫県・大阪市・神戸市 他
九州	九州大学病院・那覇市立病院・北九州市・宮崎市 他

放射線技術科学専攻の進路

●主な進学先（令和2年度～令和6年度）

岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科

●進学・就職状況（令和6年度実績）



●主な就職先（令和2年度～令和6年度）

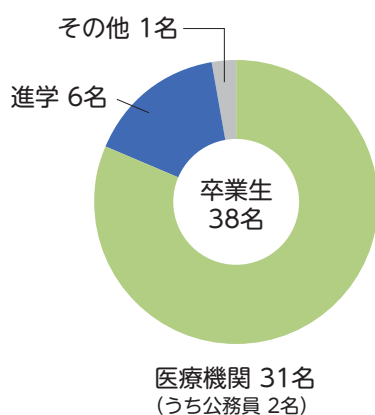
地域	就職先
岡山県	岡山大学病院・岡山赤十字病院・岡山済生会総合病院・倉敷中央病院・津山中央病院・岡山労災病院・倉敷成人病センター・しげい病院・岡山旭東病院・岡山中央病院・水島第一病院・水島中央病院・赤磐医師会病院 他
中国・四国	広島県職・広島市立病院機構・脳神経センター大田記念病院・JA尾道総合病院・福島生協病院・鳥取赤十字病院・鳥取県立中央病院・島根大学医学部附属病院・益田赤十字病院・松江市立病院・四国こどもとおとなの医療センター・済生会松山病院・済生会今治病院・愛媛県職・JA愛媛厚生連・中国中央病院・近森病院 他
近畿	大阪府済生会中津病院・大阪赤十字病院・北野病院・関西医科大学附属病院・姫路赤十字病院・兵庫県職・兵庫県立リハビリテーション中央病院・加古川中央市民病院・市立伊丹病院・兵庫医科大学病院・赤穂市民病院・関西ろうさい病院・市立福知山市民病院・大津赤十字病院・滋賀県職・和歌山県立医科大学附属病院 他
関東	千代田テクノル・富士フィルム・藤田医科大学病院・浜松医療センター・株式会社DYM・国立がん研究センター東病院・株式会社フィリップス・ジャパン・北里大学病院・名古屋市立大学・東京科学大学病院
九州	長崎原爆病院・新古賀病院・聖マリア病院 他

検査技術科学専攻の進路

●主な進学先（令和2年～令和6年度）

岡山大学大学院保健学研究科
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学大学院環境生命科学研究科
大阪大学大学院医学系研究科
京都大学大学院医学研究科
三重大学大学院医学系研究科
鳥取大学大学院医科学科
名古屋大学大学院創薬科学研究科

●進学・就職状況（令和6年度実績）



●主な就職先（令和2年～令和6年度）

地域	就職先
岡山	岡山旭東病院・岡山済生会病院・岡山西大寺病院・岡山赤十字病院・岡山市民病院・岡山ハートクリニック・心臓病センター榊原病院・川崎医科大学附属病院・倉敷中央病院・倉敷成人病センター・岡山淳風会健康管理センター・岡山博愛会病院・三宅医院・玉野医療センター・しげい病院・岡山ろうさい病院
中国・四国	愛媛県職員・愛媛大学医学部附属病院・広島市立病院機構・福山市医師会・福山市民病院・谷口ハートクリニック・香川県職員・中国中央病院・土谷総合病院・JA広島総合病院・公立みつぎ総合病院・広島共立病院・高松市職員・松山赤十字病院・徳島赤十字病院・広島市民病院・高知大学医学部附属病院・山口赤十字病院・島根県職員・鳥取県職員・徳島県鳴門病院
近畿	滋賀医科大学附属病院・加古川中央病院・奈良平成記念病院・松下記念病院・兵庫医科大学附属病院・神戸市民病院機構・神戸赤十字病院・大阪赤十字病院・京都第一日赤・大阪警察病院・兵庫県職員・三重大学医学部附属病院・大阪大学医学部附属病院・奈良県立医科大学附属病院・福知山市民病院・神戸市民機構・姫路赤十字病院・兵庫県立病院・武田病院グループ
関東	帝人株式会社・戸田中央医科グループ・LSIメディエンス・上板橋病院・順天堂大学医学部附属順天堂病院
中部	富山大学附属病院・福井県済生会病院・浅田レディースクリニック
九州	福岡輝栄会病院・北九州市立病院機構・産業医科大学若松病院・北部医師会病院

大学院進学

詳細はP.16～

岡山大学はSDGs（Sustainable Development Goals）を推進しており、様々な課題に対応し解決していく能力を身につけた医療人材の養成を目指しています。時代の変化に柔軟に対応し、社会のニーズにこたえる指導的な人材「知のプロフェッショナル」を育てていきます。

岡山大学大学院保健学研究科では、ニーズに応じた魅力ある学位プログラムを設置しており、国際的に活躍できる研究者、医療や保健を支える高度な能力を持つ職業人を養成します。

保健学研究科で取得可能な学位や資格は、以下のとおりです。

	博士前期課程	博士後期課程		受験可能な資格
看護学分野	修士（看護学）	博士（看護学）	看護学分野	助産師（専門コースを履修した場合に限る）
			放射線技術科学分野	医学物理士
	修士（保健学）	博士（保健学）	検査技術科学分野	超音波検査士（専門コースを履修した場合に限る）
放射線技術科学分野	修士（保健学）	博士（保健学）		遺伝子分析科学認定士
検査技術科学分野	修士（保健学）	博士（保健学）		バイオインフォマティクス技術者
				上級バイオ技術者
				細胞検査士

※修士（看護学）の学位取得を希望する場合は、看護学専門科目のうちから22単位以上を履修すること。

※博士（看護学）の学位取得を希望する場合は、看護学専門科目のうちから10単位以上を修得すること。

看護学分野

Graduate School of Nursing

—科学的な視点で看護を探究し、質の高い
看護ケアの提供や看護システムを構築できる研究者、
高度な実践能力を有した人材の育成を目指す—

大学院で高める力

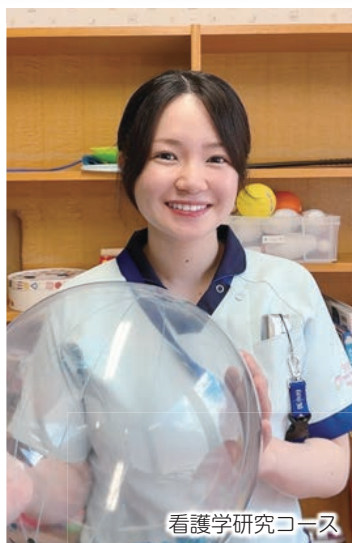
博士前期課程 2年制（看護学研究コース、助産学コース）

研究の基礎能力を持ち、看護の課題を探究できる
エキスパートへ

博士後期課程 3年制（看護学高度研究コース）

自立した研究能力を持ち、新たな知の発見・価値の
創造ができる研究者・教育者・リーダーへ

大学院生に聞く！



看護学研究コース

>>> 研究に必要な基礎やスキルを学び、臨床での課題解決につなげたい

●コースの魅力・特徴

指導教員との密接な対話や同級生との議論を通じて、批判的思考や物事を客観的に洞察する力が身についています。自分の意見を表現できる機会が多く、人としての「深み」が増しているように感じています。私が求めていた教育はここにありました。

●大学院で何を学んでいるか

大学院1年目では、学部時代に得た知識やスキルをより高度に発展させ、専門的な知識やリサーチスキル、理論と実践の統合や看護研究の基礎固めを中心に学んでいます。自身の研究議題に関しても、大学院2年目を見越して着実に準備を進めています。

●これからの夢や目標

近年、発達障害を加え入院してくる子ども達が増えています。障害の有無に関わらず誰もが適切な場面で適切な治療を受けられるよう、看護師向けの「発達障害児に特化したプレパレーション」方法を確立する予定です。今後は博士課程への進学も考えており、確立したプレパレーションを普及していきたいです。

>>> 研究と臨床をつなぎ、看護の発展に貢献したい

●看護学高度研究コース（博士後期課程）に進んだ理由を教えてください

博士前期課程では、臨床での疑問を研究テーマとして具体化し、研究計画、調査の実施までの過程を基礎から丁寧に学びながら研究を進めることができました。自身の抱いた臨床での疑問が研究としてどのような意義があるのかを繰り返し考えていくなかで、看護研究の奥深さと難しさを実感しました。博士後期課程では、博士前期課程で取り組んだ研究テーマを継続して取り組み、臨床での疑問を解明したいと思い、進学しました。

●これからの夢や目標について教えてください

私は臨床で勤務をしながら大学院で研究を行っています。博士後期課程では、臨床での疑問を解明し、日々の看護実践に還元されることを期待しています。博士前期課程で学ばなかに研究には知識や方法だけが必要とされるのではなく、他者に研究を伝える力、伝わるように書く力が欠かせないと感じ、研究活動を進めていくなかに身に着けていきたいと考えています。将来的には臨床において研究活動の中心になっていけるような看護師となり、より看護に貢献できるよう頑張りたいです。



看護学高度研究コース

活躍する OB・OG に聞く！

>>>大学院で身につけた力を、地域保健事業に活かす



大元 寿馬さん

2019年 岡山大学卒業 保健師課程修了
2021年 岡山大学大学院保健学研究科
博士前期課程修了
2021年 岡山市保健所 感染症対策課勤務

●大学院に進学したきっかけを教えてください。

高校生の頃から大学院進学を目標にしていました。保健師養成課程が大学院化している大学もあり、将来就職した時の同期に負けない学びを積んでおきたいと考えたことも進学を後押ししています。また、学部の卒業研究ゼミにおいて、指導教員の先生が背中を押してくださったことが最終的に大学院への進学を決断した理由になります。

●大学院での学び・研究をどのように活かしていますか？

大学院では研究手法および統計学など、論文抄読や執筆を行う上で必要な知識を重点的に学びました。また、TA（ティーチングアシスタント）や研究発表の場を通して他者に伝える力についても養うことができました。

現在、私は岡山市保健所で感染症対策の業務を行っています。管轄内における感染症関連の統計業務、感染症対策上の最新の知見を収集すること、国の動向を把握すること、これらの概要を住民の皆様説明をする場面などで、大学院で身につけた力を実際に活かすことができています。

●これからの目標について教えてください

岡山市保健所は保健師業務のうち、母子保健をはじめ、感染症、精神保健、難病など様々な機能を有しています。学生時代を過ごした岡上でより良い学びをしたいと思い、入庁しました。現在取り組んでいる感染症対策の知識を深めつつ、今後は他領域の知識や経験を積んだ保健師になれるよう頑張りたいと思っています。

>>>新たな知見を発信し、人々が望む生活を送るための力になりたい

●大学院に進学したきっかけを教えてください。

私が大学院に進学したきっかけは、学部生時代に取り組んだ卒業研究です。その中で、「誰も知らないこと」、「新しいこと」を明らかにすることに面白さとやりがいを感じ、より研究を学びたいと思い進学を決意しました。

●大学院での学び・研究をどのように活かしていますか？

現在、私は大学教員として勤務しています。大学教員は、教育・研究・社会貢献といった様々な役割を担っており、それらの役割を果たす上で大学院での学びは私の大きな力となっています。

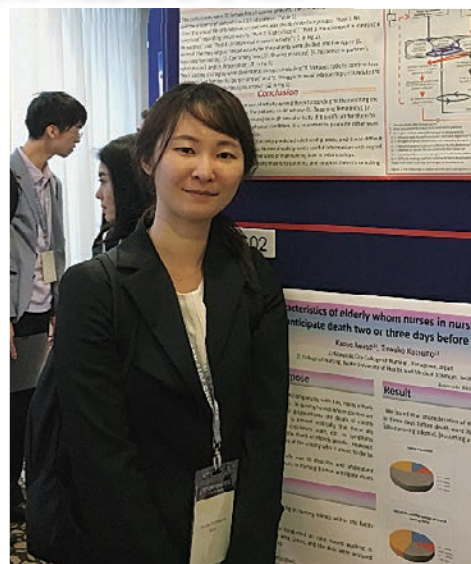
特に大学院では、指導教員や院生とのディスカッションや研究プロセスなどを学ぶと同時に、自らの研究が単なる興味ではなく、看護学の視点に立ち「研究の意義」を明確にすることが非常に重要であると学びました。

その学びは、今も私の研究者としての軸となっており、新たな理論や看護実践を国内外に示し、臨床・教育現場はもちろん社会に貢献できるよう努めています。

●これからの目標について教えてください

看護は世界共通の学問です。そのため、私の今後の目標は、大学院での学びを糧に、国内外問わず新たな知見を発信できる研究に取り組むことです。これからの看護学の発展、そして看護を受ける多くの人々が自らの望む生活を送れるよう微力ながら努力を続けていきたいと思っています。

ぜひ、みなさんも岡山大学でさらなる高みを目指してみませんか？



吉川 あゆみさん

2013年 岡山大学大学院保健学研究科
博士前期課程修了
2017年 岡山大学大学院保健学研究科
博士後期課程修了
2021年 奈良県立医科大学医学部看護学科 助教

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_nursing/



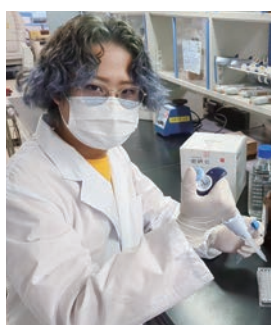
放射線技術科学分野

Graduate School of Radiological Technology

放射線の
エキスパートを目指す

リーダーシップを発揮できる人材の育成

放射線技術科学分野では、高度専門職としての知識と技術を修得し、それを総合的に応用できる能力や各個人が独創的な発想のもとで真理を探究する能力を身に付け、保健医療の世界やチーム医療の中でリーダーシップを発揮できる医療技術者、研究者、教育者の育成を目指しています。博士前期課程には高度実践研究コース、博士後期課程には先端研究コースを設置しています。また、特別履修コースとして博士前期課程にがん放射線科学コース（医学物理士コース）を設置しています。本コースは社会人入学を含めて多くの学生が履修し、医学物理士を取得しています。さらに令和3年度から中性子医療コースを開設しています。

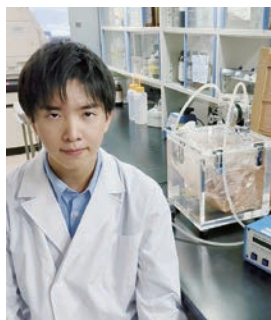
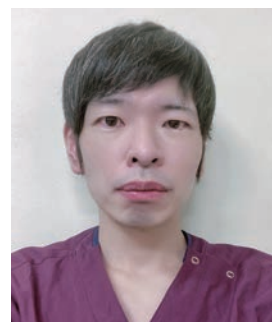


高度実践研究コース（博士前期課程 田中 歩 さん）

放射線技術科学分野の高度実践研究コースでは2つの領域に分かれ、その中で所属している領域の専門科目を受講します。共通・コア科目では看護や検査分野の学生と一緒に講義を受けることも多く、幅広く知識を身に着けることができます。また私はTA（ティーチング・アシスタント）として、学部生の講義補助も行っています。2年次からは論文を執筆し、課程修了を目指します。生活スタイルとしては、午前中に研究を行い、午後から講義やTAに参加することが多いです。また学外で活動することもあり、常に新鮮な気持ちで日々を過ごしています。大学院生は研究と講義の両立ですっと忙しいと思われがちですが、しっかりとリフレッシュできる時間も作れると思います。

がん放射線科学コース（博士前期課程 北川 征児 さん）

放射線技術科学分野の中でも、特にがん治療に特化したコースです。放射線治療だけでなく、薬物治療や緩和療法など、がんへの様々なアプローチについて学習します。また、他職種と連携したチーム医療に関わる実習的科目もあります。さらに令和3年度からは、「中性子医療コース」も併せて履修できるようになりました。この科目ではホウ素中性子補足療法（BNCT）という最新の放射線治療について学習します。また、座学だけでなく、関西BNCT共同医療センターでの施設見学も行われました。卒業後には医学物理士等の受験資格が得られますので、特に放射線治療について専門的に学びたいと考えている人に適したコースだと思っています。



先端研究コース（博士後期課程 直江 翔太 さん）

放射線技術科学分野の先端研究コースでは、大きく2つの領域に分かれ、所属する領域の専門科目を受講します。また、専門科目に加え、多職種連携（インタープロフェッショナルワーク）に関する講義があります。この講義では、看護・検査分野の教員・学生とともに、多職種から成るチームで共通目標を達成するために必要なスキルや考え方を学ぶことが出来ます。後期課程では、前期課程よりも必修科目数が少なく、より研究に専念することができます。さらに、年度始めには指導教員と一緒に研究指導計画書を作成するなど、十分な打ち合わせをしながら、後期課程修了を目指します。

大学院生に聞く！



博士前期課程

技師の知識を活かしながら 医療貢献がしたいと思っています

●大学院に進んだきっかけ

学部で学ぶ中、診療放射線技師が扱う医療技術は日進月歩していると感じ、専門性をもって先端的な技術についてさらに知識を深めたいと思うようになりました。元々研究活動にも興味があったことから、研究活動を通してこれが実現できると考え大学院への進学を決めました。

●大学院での目標

私は大学院において、研究活動を行うこと、診療放射線技師としての臨床経験を多施設で積むことを目標としました。実際、学部時から引き続き核医学の分野で研究活動を行い、学会発表や投稿論文の作成等が経験できています。臨床経験については、近隣の医療機関にてアルバイトとして診療放射線技師業務に携わせて頂いています。多様な医療機関の臨床現場を経験でき、

実際に装置に触れ検査に関わることから学びや気付きを得ることもたいへん多いと感じています。



●将来の目標

大学院にて研究活動を行う中で、装置における撮像や画像処理時の条件選択が多様であることを体感しました。また診療放射線技師としての臨床経験から、施設毎のニーズを満たした装置を使用することで業務が円滑になると感じています。

これらより、診療放射線技師としての知識を活かしながら医療機器を通じた医療貢献がしたいと思っています。

●大学院に進んだきっかけ

近年、医療機器の高度化に伴い、それに携わる診療放射線技師にもより専門性を求められています。大学の先生、臨床実習でお世話になった技師の先輩方のアドバイスもあり、私も専門性を持った技師になるために大学院に進学することを決めました。

●大学院でのライフスタイル

私は臨床の現場で診療放射線技師としての経験を積みながら、自身の研究分野のMRIの学習を進めていくということが目標でした。

平日は岡山赤十字病院でMRI撮像の業務にスタッフとして配置させていただき、経験・技術向上に努める事ができました。そして日勤業務後や休日は施設での実験や研究室でデータの解析を行うという忙しいながらもとても充実した日々を送りました。

また研究に関してはこの施設の博

士の方にお世話になり、MRIにおける脳賦活領域とその脳神経描出法の研究を行いました。そして在学中に海外の学会で研究発表をできた事は私にとってかけがえのない経験になりました。

●現在のライフスタイル

私は就職してからは主に放射線治療業務を担当になりました。大学院での研究分野とは異なりますが、専門性を深めていくという事を大学院で経験できたので、スムーズに放射線治療にのめり込む事ができたと思っています。また大学院で医学物理士コースを受講していたこともあり、医学物理士の認定試験に合格することができました。また放射線治療計画装置に取り込むMRI画像のシーケンスの影響の研究を行うなど、私の学んだ事が融合して深まっていくことにやりがいを感じながら日々を過ごしています。



活躍する
OB・OG

学んだ事が深まって
やりがいを感じています。

博士前期課程修了
岡山赤十字病院 中央放射線部 勤務

この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_rt/





検査技術科学分野

Graduate School of Medical Laboratory Science

きみの“なぜ？”から
世界が変わる かもしれない。

世界と勝負できる“サイエンティスト”を養成する

臨床検査は、科学技術の進歩が速やかに反映され、職務が多様化されやすい領域です。検査技術科学分野では、医学や臨床検査に関係する領域についてさらに深く学び、幅広い知識と高度な技術を修得し、それを応用・実践することのできる人材、すなわち“サイエンティスト”を育成します。そのために本分野では、魅力ある3つの学位プログラムを設置し、専門的な知識・技術の修得ができる環境を整えています。

大学院生に聞く！ —リアルな大学院生活—



●臨床検査科学・高度実践研究コース／臨床検査科学・先端研究コース

河井 友来さん（博士前期課程・研究分野：生理学）

【コースの特色と魅力】

動物実験から遺伝子解析といった多分野にわたる幅広い知識・実験手技を習得できることがこのコースの特色です。また、論文抄読会を通して自分と違う分野の研究に触れたり、病院でのアルバイトで臨床的な経験を積んだり、各個人の目標に向けた様々な活動に取り組みやすい環境が整っています。

●ゲノム医療サイエンティスト育成コース

木下 涼生さん（博士前期課程・研究分野：病理学）

【コースの特色と魅力】

本コースでは、がんゲノム医療で必要とされる核酸やタンパク質の取り扱いに関する知識と解析技術を学ぶことができます。また、これらの知識を活かした研究活動も活発に行われ、充実した勉強と研究の日々を送ることができます。遺伝子関連の資格取得にも挑戦し、自分自身に多くの付加価値を付けることができる点も大きな魅力です。



●超音波検査士育成コース

中山 日菜子さん（博士後期課程・研究分野：生理学）

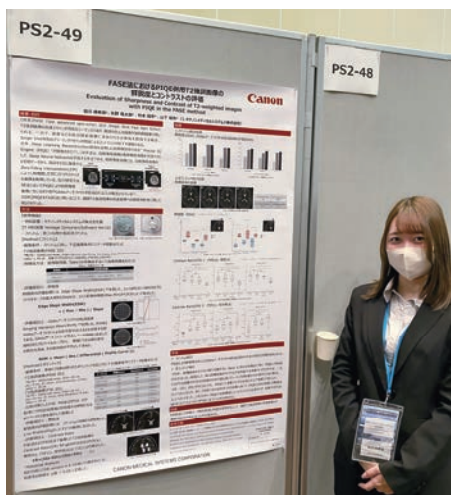
【コースの特色と魅力】

研究活動と並行して連携病院での研修や学内実習を行うことができる点が、本コースの最大の特色です。臨床現場で必要となる技術や知識を早期から習得できるため、大学院に在学しながらも臨床検査技師としてのスキルアップを図ることができる点が魅力だと感じています。

また、近年は臨床研究にも着手しており、本コースで得た技術や知識を研究にも応用することが可能である点も魅力的だと思います。



活躍する OB・OG に聞く！ ―大学院での学び・経験―



前川 倅希奈さん

2017年 滋賀県立石山高等学校普通科 卒業
2021年 森ノ宮医療大学医療技術学部
臨床検査学科 卒業
2023年 岡山大学大学院保健学研究科 修了
2023年 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
MRI営業部 勤務

“大学院は未来に大きく活かすことができる 貴重な機会です”

●大学院での生活はどのようなものでしたか？

——大学院生活は、**全てが充実したかけがえのない時間**でした。岡山大学大学院は、研究環境が整っており、チームとして他の人の研究についても知る機会が多く、やりがいを感じて研究を進められました。さらに研究室の先生、先輩、同期、後輩に恵まれ、関わってくださった全ての方のおかげで人として成長でき、**大学院に進学していなかったら学べなかった多くの知見を得ることができました**。また、若手研究者を盛り上げるためのイベント運営に参加することで、異なるバックグラウンドを持つ方々と意見交換を行うことができ、さらにチームワークの大切さも学ぶことができ、とても貴重な経験になりました。

●大学院での経験は、社会でどのように活かされていますか？

——**仕事をする上で大きく活かされているスキルは2つ**あります。1つ目は**プレゼンテーションのスキル**です。私は現在、特定の製品の専門家としてお客様と向き合う技術営業職として働いています。この仕事ではお客様の前で担当製品のプレゼンテーションをする機会が多く、**研究活動を通じて身につけた専門分野をプレゼンテーションするスキルは、現在の仕事に非常に活かされています**。2つ目は**忍耐力**です。研究は全てが想定通りに進むことは少なく、様々な可能性を思考するのに多くの時間を費やし、時には忍耐力が求められました。これにより、**長期的なプロジェクトや予期せぬ困難に対する耐性が自然と身につきました**。現在の職場でも、私が担当する製品では長期にわたる商談に向き合うことがほとんどのため、**忍耐力や予測不能な事態に柔軟に対応する力として活かされています**。

●大学院進学を悩んでいる学生に一言

——少しでも研究に興味がある方には、環境が許す限り進学を勧めたいです。研究に没頭できる期間は限られており、**大学院で得られる知識や経験は、その後の人生に無限の可能性を広げてくれる**ものです。自分次第で、未来に大きく活かすことができる貴重な機会だと思います。

“人生の転機をここ岡山大学で”

●大学院に進学した理由は何ですか？

——私が大学院に進学した理由は、**“研究を一から学んでみたい”**と思ったからです。学生時代、将来は大学病院で働き、研究活動にも従事したいと漠然と考えていました。大学4年時に卒業研究を経て、研究の基礎をしっかりと学び、研究スキルを身に付けたいという思いが強くなり、大学院進学を決めました。

●大学院での経験は社会でどのように活かされていますか？

——大学院では、自身の研究活動に加え、学部生の研究指導や実習補助、病院での補助業務など幅広い経験をさせていただきました。これらの経験から、**論理的思考力や探求力、コミュニケーション能力など、社会人として求められるスキルが身に付きました**。

また、**大学院に進学し、修士号を取得したことが私の人生の大きな転機**になりました。在学中のご縁で、現在は大学教員として働きつつ、博士号取得を目指しています。博士前期課程で培った能力を基に、より高度な研究能力を身に付けられるよう日々奮闘中です。

●大学院進学を悩んでいる学生に一言

——院進学を考えている皆さんの中には、「知識不足かも」「不器用だし」といったことを心配している方もいるかもしれませんが、気にする必要はないと思います。真摯に、謙虚に、素直に取り組みさえすれば、必ず周りの先生方や仲間がサポートしてくれます。また、奨学金など、金銭面でのサポートも現在は充実しています。**少しでも“大学院に興味がある”、“研究って面白そう”、そんな方は岡山大学大学院で一步踏み出してみませんか？その一步が、皆さんの人生の大きな転機になるかもしれません。**

藤井 萌さん

2016年 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 卒業
2020年 鳥取大学医学部保健学科 卒業
2022年 岡山大学大学院保健学研究科 修了
2022年 愛媛県立医療技術大学保健科学部 助教



この他にも先輩方から皆さんへのメッセージを掲載した**特設ページ**を開設しています。

右の二次元コードまたは下記URLからご覧ください。

特設ページURL https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/special_mls/



多種多様な学びの門を広く開いています



学部入試

総合型選抜（大学入学共通試験を課すもの）

保健学科では、2024年度入学選抜から総合型選抜入試を取り入れました。この選抜では、特に“好奇心にとみ、自由な発想と知的探究心の強い人”“自らの課題に主体的に取り組み幅広く学ぶ意欲のある人”を求めています。一般選抜のほかに、多様な入試方法で入学した学生は、目的意識を持ち、自分自身の可能性を広げているのが特徴です。総合型選抜の導入で、さらにチャレンジ精神をもつ学生が増えることを期待しています。

将来わかりやすい診断画像を撮りチーム医療に貢献する診療放射線技師になるという目標実現のため、私はチーム医療に関する演習や大学病院で充実した実習ができる岡山大学に魅力を感じ志望しました。後期日程が廃止されたので、総合型選抜を受けることで早い時期にチャンスが増え、また前期試験と同じ共通テスト全科目を必要としていたので受験科目の対策も立てやすいと考え受験しました。

小論文（模擬講義による）では話のポイントを押さえて簡潔にメモをとり、講義の意図を考えることが大切でした。普段の授業からポイントを自分の中でまとめながら聞く意識を持っていたことが役に立ちました。面接は準備した回答を丸暗記でなく、自分の中で核となるものを持って試験に向かうといいと思います。これだけは伝えたいということを軸に試験官と対話するつもりで臨みました。また日頃からの生活態度も大切なので、自分からできることから取り組むといいと思います。大切なのはそこで何を考えてどう行動に移すかだと思います。総合型選抜で求められているものは、一朝一夕では身につけにくいものだと思うので、一つ一つを丁寧に、小さなことから積み重ねていく意識が大切だと思います。

チャレンジ精神と行動力



総合型選抜で入学した学生の声

（放射線技術科学専攻）

国際バカロレア（IB）選抜

保健学科では、2015年度からIB選抜で学生が入学しています。IB教育課程での履修科目とその成績を指定していますが、入試の方法は書類審査と面接になります。IB生は、様々なグローバル化の活動の場で、中心的存在として活躍しています。

保健学科では様々なグローバル化活動が行われており、世界の医療の現状や問題などを自分の目で見ることで、人種の壁を超えた看護を行える医療者になれると考え、受験しました。実際に、今まで以上に多岐に渡った国際的な経験を積むことができています。

私が参加した海外研修では、現地の総合病院、市民病院、介護施設を見学することで宗教や文化の違いを肌で感じ、日本とは異なる医療課題を感じることができました。また「岡大医英会」では実践的な英語力、「グローバル人材育成コース」では英語でのプレゼン力、「留学生とのシェアハウス」では異文化交流を通して国際感覚を身につけ、さらに自己の成長に繋がっています。

英語力と国際感覚



国際バカロレア選抜で入学した学生の声

（看護学専攻）

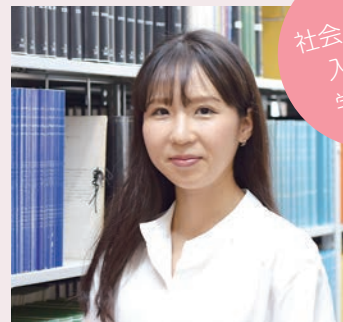
※卒業生は岡山大学病院で看護師として活躍しています。

社会人選抜

社会人選抜は、「もう一度大学で学び直したい」といった、大学入学への意欲を持った社会人のために用意された制度です。出願資格は、3年以上の職歴（家事に従事した期間や大学時代のアルバイトを含む）を有する人です。保健学科では、社会人としての定義にあたる“職歴”に家事だけでなくアルバイトも含めて、学びの門戸を開いています。

Q：どのような経緯で岡山大学を受験したのですか？

高校生の時、内戦中のスリランカを訪れ受けた衝撃から「豊かさとは何か」と疑問を抱き、人の尊厳が守られる社会づくりに貢献したいと考えようになりました。その後、大阪市の子育て支援センターで生きづらさを抱える子どもや家族と関わる中で、思いを受け止める難しさや、自分の無力さを痛感し、看護学を学ぶことに決めました。国際的な視点で看護学を学びたいと考え、グローバル化を推進する岡山大学を選びました。



社会人選抜で
入学した
学生の声

（看護学専攻）

Q：実際に学んでみてどうですか？

これまで世界中の国や地域を訪れ、その土地の文化や自然、人々や価値観の多性に触れてきた経験全てが、今の学びに生きていますと感じます。一方、看護学を学べば学ぶほど、これまでどれほど自分が「人」について知ったつもりでいたか、いかに自分が小さな存在であるかを思い知らされます。そのたび、看護学の奥深さや面白さを感じ、進学という選択をしてよかったと思います。

Q：受験のために準備したことがあれば教えてください。

「なぜ岡山大学で看護学を学びたいのか」を何度も自身に問い、まず明確な目標と計画を立てました。毎朝新聞を読み、幅広く社会を見て様々な問題に目を向けていたことは、小論文や面接試験で役立ったと思います。医療に関する記事は、切り抜いてスクラップし、試験前に見返していました。昔から新書が好きで読んでいたことも、知識を深めたり、自分の意見を膨らませる力に繋がっていたと思います。

■ 学生定員

看護学専攻 80人
放射線技術科学専攻 40人
検査技術科学専攻 40人

■ 入試日程

	発表時期	入学試験予定
国際バカロレア選抜学生募集要項	6月 中旬	12月 月上旬
総合型選抜・社会人選抜学生募集要項 私費外国人留学生選抜学生募集要項	7月 下旬	総 ・ 社：12月 月上旬 私費外国人： 2月 月下旬
一般選抜学生募集要項：前期日程	11月 月上旬	2月 月下旬

■ 募集要項等の請求方法

※入学者選抜要項は7月上旬に公開します。

学生募集要項の冊子は配布しませんので、上記の発表時期以降、次のホームページからダウンロードしてください。
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/bosyuyoko.html>

大学院入試

博士前期課程も博士後期課程も働きながら学ぶことが可能です。「研究結果を実践に役立てたい」「研究力を身につけたい」「実践を科学的な視点で検証したい」、様々なマインドをもった方を保健学研究科では求めています。

■ 保健学研究科 募集人員

	看護学分野	放射線技術科学分野	検査技術科学分野
博士前期課程	14人	6人	6人
博士後期課程	計 10人		

■ 募集要項発表時期は6月中旬、入学試験は8月下旬を予定しています。

※学生募集要項の冊子は配布しませんので、上記の発表時期以降、次のホームページからダウンロードしてください。
<http://www.fhs.okayama-u.ac.jp/>

●保健学研究科のHPに大学院入試に関するQ&Aを掲載しています。https://www.fhs.okayama-u.ac.jp/exam_grad/#QA

鹿田キャンパス案内



鹿田キャンパスまでの経路

- バスをご利用の場合
 - 【JR 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル】
 - ▶2番乗り場から
 - [52]系統「大東」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - ▶3番乗り場から
 - [22]系統「(市役所経由)岡山ろうさい病院」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - [62]系統「南ふれあいセンター」行き ⇒「大学病院入口」で下車
 - ▶4番乗り場から
 - [2H]系統「大学病院」行き ⇒「大学病院」で下車
 - [12]系統「岡南営業所」行き ⇒「大学病院入口」で下車
- 岡山市内循環バスをご利用の場合
 - ▶岡山駅前(高島屋入口)から
 - 医大左線⇒「大学病院入口」で下車
- 路面電車をご利用の場合
 - JR 岡山駅周辺から、路面電車「清輝橋」行き ⇒「清輝橋」で下車 ⇒ 西へ徒歩約5～10分
- タクシーをご利用の場合
 - JR 岡山駅後楽園口(東口)タクシー乗り場から、タクシーで約5～10分



UD FONT

このパンフレットは、ひとにやさしいメディア・ユニバーサルデザインを考慮して制作されています。見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



学 章

岡山大学 医学部 保健学科・大学院保健学研究科

〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5-1

お問合せ窓口：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ 保健学科・保健学研究科担当

Tel. 086-235-7984

E-mail ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp

編 集：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ 保健学科・保健学研究科担当

<http://www.fhs.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学医学部保健学科

検索

